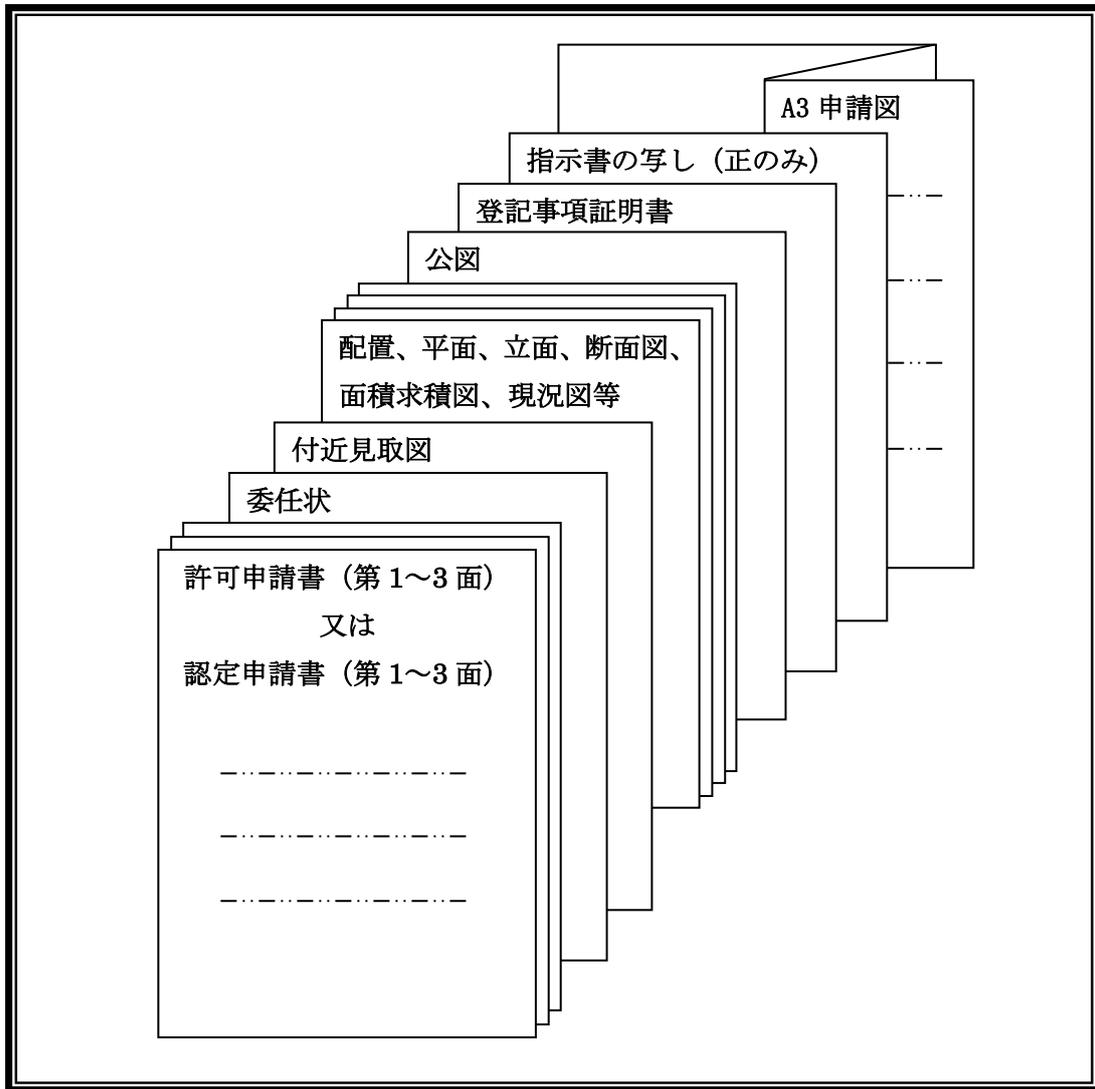


法第43条第2項各号の認定・許可申請手引き

- 1、提出部数： 正副2部
- 2、提出時期： 43事前協議の指示書に記載した事項を履行後
- 3、添付書類・図面： 下記のとおり



建築基準法第43条第2項各号認定・許可申請書必要添付図書

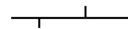
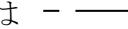
認定申請にあつては建築基準法施行規則別記第48号様式、許可申請にあつては建築基準法施行規則別記第43号様式による申請書（正副2通）にそれぞれ次の表に掲げる図書を添付してください。

図書の種類	明示すべき事項
付近見取図	方位、道路及び目標となる地物
配置図	縮尺、方位、敷地の境界線、敷地内における建築物の位置及び用途、申請に係る建築物と他の建築物との別、敷地に接する道路の位置及び幅員並びに隣接建築物の用途、構造及び配置状況、延焼のおそれのある部分、道路斜線検討寸法
求積図	敷地、建築面積、延べ床面積の求積図及び求積計算式
各階平面図	縮尺、方位、間取、各室の用途及び面積並びに工場にあつては、作業場、機械設備等の位置
2面以上の立面図	縮尺、開口部の位置、外壁及び軒裏の構造並びに仕上げの材料、道路斜線の検討
2面以上の主要断面図	縮尺、建築物の床の高さ、各階の天井の高さ、軒の高さ、全体の高さ並びに床、内壁及び天井の仕上げの材料並びに軒及びひさしの出
日影図 (日影による高さの制限を受ける建築物に係るものに限る)	縮尺、方位（真北を明記のこと）、敷地境界線、敷地内における建築物の位置、建築物の各部分の平均地盤面からの高さ、法第56条の2第1項の水平面（以下「水平面」という。）上の敷地境界線からの水平距離5メートルおよび10メートルの線（以下「測定線」という。）、建築物が冬至日の真太陽時による午前8時から30分ごとに午後4時までの各時刻に水平面の生じさせる日影の形状、建築物が冬至日の真太陽時による午前8時から午後4時までの間に測定線上の主要な点に生じさせる日影時間及び水平面に生じさせる日影の等時間日影線
現況図	縮尺、方位、敷地境界線、敷地内における建築物の位置及び用途、敷地周囲の通路、空地及びその接する道路の位置並びに隣地の土地利用
申請図(A3) (市細則様式第2号又は第2号の2)	付近見取図、付近地籍図、現況図、道路状空地等の断面図、敷地の地名地番、面積及び用途地域、建築物の用途、規模、構造及び耐火仕様、道部分の土地所有者・土地に関し権利を有する者及び道の管理者の承諾書（認定申請の場合）、現道路状空地等の確保に関する合意書(許可申請の場合)
地籍図の写し	敷地を含む周辺の地籍図
登記事項証明書 (私道部分は要約書可) ※発行から3ヵ月以内のもの	申請地、道部分の土地所有者・土地に関し権利を有する者及び道の管理者の承諾に係る土地（認定申請の場合）、現道路状空地等の確保に関する合意に係る土地（許可申請の場合）
事前協議書指示書の写し	事前協議において発行する指示書

建築基準法第43条第2項各号認定・許可申請図作成要領

必要図面等 表示内容、表示方法等

(図書の種類) (明示すべき事項)

- ① 付近見取図 1/2500白図、申請地を含み建築基準法第42条の道路に至る範囲を表示し、申請地を緑色で表示
- ② 付近地籍図 付近見取図と同様の範囲を表示し、水路(青)、里道(赤)、申請区域(緑)を表示し、申請時の地番を記入
- ③ 現況図 縮尺、方位、道路状空地等が接する道路の種類、名称、幅員を記入
申請地、隣接地及び道路状空地等の地番、所有者の氏名を記入
地番界は  で表示
申請区域は  で緑色で表示
後退線は赤色で表示
主要部分の寸法を表示(単位はメートル、小数点以下第2位まで)
道路状空地等の断面図の断面位置を表示
- ④ 道路状空地等の断面図 縮尺、後退線を明確にした構造物を表示
主要部分の寸法を表示(単位ミリメートル、整数で)
- ⑤ 申請地、建築物の概要 申請地の地名地番、面積(後退部分を除く)、用途地域を記入
建築物の用途、規模、構造、耐火仕様を記入
- ⑥ 道部分の土地所有者・土地に関し権利を有する者及び道の管理者の承諾書(認定申請) 道部分の土地所有者、土地に関し権利を有する者及び道の管理者すべての住所、氏名(原則自署)、承諾印
- ⑦ 現道路状空地等の現状確保の合意書(許可申請) 現道路状空地等が全て私有地の部分について必要
現道路状空地等の土地の地番、所有者の住所、氏名(原則自署)、合意印
- ⑧ 図面作成者 図面作成者の住所、氏名、印

- ・上記①から⑧(⑥と⑦は申請方法に応じ、いずれか)を認定申請にあつては市細則様式第2号に、許可申請にあつては市細則様式第2号の2に記載し、A3用紙1枚にまとめて表示する。
- ・⑥⑦の合意印については、土地所有者等の住所、氏名を署名の上、認印を押印する。
また、土地所有者等として、登記簿謄本等により本人確認できない場合は、代理者からの報告を必要とする。

認定番号	第 号	認定年月日	年 月 日	建築基準法第43条第2項第1号認定申請図	申請地の概要			
<p>付近見取図</p> <p>1 / 2500の白図</p> <p>申請地 緑 で表示</p> <p>申請地から法42条に至るまでを 黄 で表示</p> <p>現況図</p> <p>付近見取図に方位を合わせること</p> <p>申請地の隣地境界線を 緑 で表示</p> <p>〃 43条後退線を 赤 で表示</p> <p>〃 左右向かいの敷地の地番を記入</p> <p>〃 から42条に至るまでの道路形態も入れ、幅員寸法記入</p>	<p>付近地籍図</p> <p>付近見取図に方位を合わせること (北が上になる)</p> <p>付近地籍図の地番が逆さまになっても方位を優先とする</p> <p>申請地 緑 で表示</p> <p>里道 赤 で表示</p> <p>水路敷 青 で表示</p> <p>認定に係る道の断面図</p> <p>敷地前面の現況幅員及び後退寸法線を記入</p> <p>事前協議で指示している43条後退線を 赤 で表示</p> <p>後退整備による構造物断面と引き出し線で表示</p> <p>申請地側は 申請地 と記入のこと</p>				地名地番			
	面積							
	用途地域							
	建築物の概要							
	用途							
	規模							
	構造							
	耐火仕様							
	承諾書							
	この申請に係る道を将来にわたって通行することを承諾します。 (年 月 日)							
管理者								
地番	住 所	氏 名	印					
	現住所と氏名を 自筆でサイン							
土地所有者及び土地に関する権利を有する者								
地番	住 所	氏 名	印					
	現住所と氏名を 自筆でサイン							
備考								
図面作成者 住所氏名印			印					

地籍図による地番

許可番号	第	号	許可年月日	平成	年	月	日	建築基準法第43条第2項第2号許可申請図	申請地の概要			
付近見取図 1 / 2500の白図 申請地 緑 で表示 申請地から法42条に至るまでを 黄 で表示		付近地籍図 附近見取図に方位を合わせること (北が上になる) 附近地籍図の地番が逆さまになっても方位を優先とする 申請地 緑 で表示 里道 赤 で表示 水路敷 青 で表示		建築物の概要								
				地名地番								
				面積								
				用途地域								
現況図 附近見取図に方位を合わせること 申請地の隣地境界線を 緑 で表示 // 43条後退線を 赤 で表示 // 左右向かいの敷地の地番を記入 // から42条に至るまでの道路形態も入れ、幅員寸法記入		道路状空地等の断面図 敷地前面の現況幅員及び後退寸法線を記入 事前協議で指示している43条後退線を 赤 で表示 後退整備による構造物断面と引き出し線を表示 申請地側は 申請地 と記入のこと		現道路状空地等の確保に関する合意書								
				現道路状空地等の現状の確保について将来とも左記現況図表示のとおりで合意します。 (年 月 日)								
				地番	住所	氏名	印					
				現住所と氏名を 自筆でサイン								
備考		地籍図による地番										
				図面作成者 住所氏名印				印				